

アグファが drupa2016 で Anapurna i シリーズの LED 搭載モデルを発表

アグファ グラフィックス (ベルギー・モーツェル) では、大判UVインクジェットプリンタ「Anapurna i (アナプルナ i)」シリーズに新たにより幅広いメディアに印刷でき、消費電力も削減、早い立ち上がりで生産性を向上、出力コストを削減できる最先端の空冷式LED UV硬化型モデルをdrupa 2016で発表、順次販売を開始します。

LED 搭載となるのは Anapurna H2500i LED / H2050i LED / RTR 3200i LED の 3 モデル。このうち drupa 2016 では 6 色+白インク搭載、2.5m 幅のロール、ボード双方のメディア出力に柔軟に対応するハイブリット UV インクジェット Anapurna H2500i LED を展示します。高品質でありながら高い生産性を持ち、白インクによる下塗り、上塗り、スポットおよび三層ワンパス出力が行えます。さらにオプションの自動メディアフィーダーにより更なる生産性向上が行えます。

LED UV タイプの Anapurna i シリーズは空冷式 16 ワット/cm²の強力な LED ランプを搭載、熱放射量の減少により、今まで難しかった薄手のフィルム、ターポリンを含む幅広いメディアへの印刷が行えます。

「対応メディアの拡張に加え、LED UV 技術は運用面での利便性を高め、環境配慮にも貢献します。稼働 1,000 時間といわれる水銀ランプの寿命に対し、LED は 10,000 時間以上という長寿命であり、ランプ交換にかかるコストと時間を削減することが可能です。そして LED UV の出力パワーは稼働中常に一定であり、安定したインク硬化を実現することが可能です。」とアグファ グラフィックスのワイドフォーマットシステムのマーケティングマネージャである Willy Van Dromme (ウィリー・ヴァン・ドロメ) は述べています。また、水銀ランプと異なり LED ランプは立ち上げ、終了時の待機時間は不要なのでオペレーターの利便性を高めます。

ワイドフォーマットの多機能型 UV インクジェットとして多くの実績を持つ Anapurna i シリーズに LED タイプが加わることでラインアップが益々強化されます。

販売開始日： 2016 年 5 月 31 日

希望小売価格： システム構成、オプションにより異なります。
日本アグファ・ゲバルト株式会社までお問い合わせ下さい。

アグファについて

アグファ・ゲバルト グループ (本社：ベルギー、モーツェル) は、世界有数のイメージングメーカーであり、グループの 2015 年の全世界売上高は 26 億 4600 万 Euro (ユーロ) となっています。印刷業界および医療用の写真・デジタル画像システム、などの各事業を展開しています。アグファのグラフィックシステム

製品としては、プリプレス工程で必要とされる各種フィルム、ペーパー、刷版、ケミカル、自動現像機を始め、カラーマネージメントシステム、CTP システム、ワークフローシステム、インクジェットプリンタ、インクに至る総合デジタルソリューションが含まれています。アグファは世界 40 の国と地域に支社を置き、100 カ国以上でグローバルに展開しています。

このプレスリリースに関するお問い合わせ先：
日本アグファ・ゲバルト株式会社 グラフィック システム事業部
マーケティングコミュニケーション部 大岡 晶
電話：03 (6420) 2010 FAX：03 (6420) 2011